会長表彰を受賞して



伊藤恒雄

(農業/総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H9)

日本技術士会入会(H18)

北海道技術士センター 理事(H11~H18)

地域産業研究会 代表(H19~H23)

北海道本部 幹事(H19~H26)

食産業研究委員会 代表(H24~H26)

この度、北海道本部のご推薦により、日本技術士会会長表彰をいただきました。ご推薦をいただきました本部長をはじめ関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

私は技術士資格の取得と同時に、地域産業研究会の活動に参加させていただき、その後の食産業研究委

員会にも参加いたしました。これらの活動を通じて北海道農業や食に係る様々な分野の仲間と知り合えたことは、私にとって貴重な財産となりました。

また、北海道技術士センターや北海道本部の活動では多くの技術士仲間と交流ができ、様々な知見や知識等を得ることができました。 今後も微力ながら、日本技術士会の発展に寄与・貢献できれば幸いです。よろしくお願い申し上げます。



略歴

技術士登録(H3) 日本技術士会入会(H3) 試験委員会委員(H15~H16) 倫理委員会委員長 (H25 ~ H26) 技術士翻訳センター (本部登録活動グループ) 委員 (H19 ~ H29)

倫理研究会及び倫理委員会幹事(H21~H29)

このたび、北海道本部のご推薦により会長表彰をいただきました。ご推薦して頂いた本部長はじめ関係の皆様に深く感謝申し上げます。

技術士会には先輩の強い勧めもあり合格してすぐに入会しました。その頃はまだ仕事に追われ、たまに 講演会を聞きに行く程度で技術士会活動にはほとんど参加していませんでした。それでも、誰かに誘われ て試験委員を2年間勤めました。その後機関紙の「PE」で技術翻訳グループが委員を募集していることを 知り、興味があったので入会しました。最初に仲間と翻訳したのが「科学技術者の倫理第3版」でした。そ

れを当時の花田委員長が知って倫理委員会への入会を勧められました。以来9年間活動しています。また翻訳センターには現在も所属していて、先の本以外に「太陽電池の物理」、「太陽電池と LED の原理」、「ヒューマンロボティクス」などを出版し、現在は「AI」の書籍を検討しているところで、少しは日本の科学技術の発展に貢献できたかなと思っています。

これからも微力ながら日本技術士会の発展に寄与したいと考えております。今後ともご指導の程よろしくお願い致します。

中 野 淑 文

(上下水道/総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H1) 日本技術士会入会(H18)

北海道技術士センター 青年技術士協議会 会長(H3 ~ 4) 北海道技術士センター 事業委員会 委員(H5 ~ 14)

北海道技術士センター 理事(H5~16)

北海道技術士センター 副会長 (H15~18)

北海道支部 幹事(H19~20) 北海道本部 副本部長(H21~26) 事業委員会 委員長(H19~24) 総務委員会 委員(H19~24)

総務委員会 委員長(H25 ~ 26)

この度、北海道本部のご推薦により日本技術士会会長表彰いただきました。ご推薦をいただきました本部長はじめ関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

技術士資格取得は、元号の変わり目となった昭和63年受験、平成元年の合格です。来年の春は、合格30年を迎えますが、丁度良い機会に受賞をいただき、大変うれしく感じています。

当初は、公務員であるため北海道技術士センター会員として技術士活動でしたが、始めは平成3年に縁あって青年技術士協議会の2代目会長のお引き受けし、良き仲間に助けられ全うすることができました。この間、錚々たる大先輩が入会され、会の挨拶ではいつも緊張していたのを思い出します。

青技協以降は、事業委員会や役員として、また技術士仲間に助けられながらの現場見学会、産官学合同セミナー、2度の全国大会などの企画や、役員会、合格祝賀会で若い人との出会いなど、活動を通じて多くの技術士と知り会えたことそして楽しく交流ができたこと、私にとって貴重な機会を得られたことを大変感謝しております。

今後も活動を通じ、北海道本部の発展に微力ながらも寄与していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

森 隆広

(建設/総合技術監理部門)

略歴

技術士登録(H5) 北海道本部 役員・事務局長(H25~H26)

このたび、北海道本部のご推薦により日本技術士会の会長表彰を頂きました。ご推薦をいただいた能登 前本部長はじめ関係の皆様に厚く御礼申し上げます。

私が日本技術士会に入会したのが 2003 年 10 月ですが、入会を誘ったのは、当時北海道支部の業務企 画委員長をされていた武藤征一さんでした。委員会幹事の田川輝昭さんはじめ先輩委員から受けた使命が 翌年に控えていた第 31 回技術士全国大会(札幌)のパネル展示担当でした。そして、翌 2004 年に技術士全国大会を初めて体験することになりました。

その後、2011 年から北海道本部事務局長を 4 年務め、この時の 2013 年に第 40 回技術士全国大会(札幌)を準備・運営することになりました。最初の全国大会(札幌)以来、各地での全国大会に参加してきたのですが、ただ参加するのと準備するのとでは全く違う世界が待っていました。能登前本部長はじめ実行委員会・関係者の皆様のパワフルな協力を頂きながら、長井智典事務局次長と二人三脚で準備を進めて無事全国大会を乗り切ることができました。

振り返れば、幹事の方々をはじめ、いつも会員・会友の皆さんに支えられてきました。このお互い協力・支援し合う環境が、他の地域本部とはひと味違う北海道本部の良さを創り上げているのだと思います。今後も微力ながら日々の活動を通じ、この北海道本部の良さを保持しつつ、発展に貢献していくことで会長表彰の受賞に報いたいと思っております。



